

第11回 北陸地域政策 研究フォーラム

時期 11月8日(日)10時より
web(Zoom)にて開催

主催 福井大学 福井県立大学

共催 地域公共政策学会 一般社団法人地域デザイン学会関西・北陸支部

後援 北陸経済連合会 一般社団法人福井県中小企業診断士協会

プログラム (午前の部)

<ズームA会場>

自由論題 司会:山口 光男(福井大学 産学官連携本部 講師)
(発表時間25分,質疑応答15分)

10:00~10:40

報告者:中村 真由美

富山大学 経済学部 教授

タイトル:富山市のコンパクトシティ施策の効果と評価:
市民を対象とした質問紙調査の結果から

10:40~11:20

報告者:近藤 智士

福井工業大学 環境情報学部 准教授

タイトル:富山市の市街地における人口分布の推移
—メッシュデータを用いた考察—

11:20~12:00

報告者:中里 弘穂

福井県立大学 キャリアセンター 教授

タイトル:福井県産品の販路開拓の課題と分析

<ズームB会場>

自由論題 司会:廣瀬 弘毅(福井県立大学 経済学部 教授)
(発表時間25分,質疑応答15分)

10:00~10:40

報告者:新宮 晋

福井県立大学 経済学部 教授

タイトル:働き方としての「福井モデル」再考—「模範」
から「典型」へ

10:40~12:00

<地域公共政策学会 合評会セッション>

『輪島漆器からみる伝統産業の衰退と発展』(晃洋書房)

報告者:安嶋 昴晴(富山大学 芸術文化学系 准教授)

評者:北島 啓嗣(福井県立大学 経済学部 教授)

『明治日本鉄道と鉄道 近代的鉄道政策の形成』

報告者:小谷 正典(福井県立大学)

評者:池本 裕行(福井県立大学 経済学部 助教)

12:00~13:00 お昼休憩

プログラム (午後の部)

<ズームA会場>

13:00~13:40

報告者:早川 貴 他
立命館大学 食マネジメント学部 教授
タイトル「川釣り客支援ICTプラットフォームからの地域ブランディング」

13:40~14:20

報告者:高木 修一
富山大学 経済学部 経営学科 講師
タイトル「北陸企業の国際化ー出資形態からの考察ー」

14:20~15:00

発表者:^{しゆくる} 淑瑠ラフマン
金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 (金沢大学能登学舎) 博士研究員
タイトル:地域文化の再生を通じた「持続可能な社会」の実現に向けた事例研究

15:00~15:15 休憩

15:15~

メインシンポジウム

ー withコロナ after コロナの地域産業 ー
司会:杉山 友城 (福井県立大学 地域経済研究所 准教授)

基調講演 南保 勝 (福井県立大学 地域経済研究所 教授)
「福井県の産業・企業の今後の方向性を考える」

登壇者:南保 勝 (福井県立大学 地域経済研究所 教授)
大阪 洋 (富山大学 経済学部 准教授)
鈴木 英介 (㈱日本政策投資銀行 北陸支店 企画調査課)

終了 16:30予定

<ズームB会場>

13:00~13:40

報告者:小林 俊哉、永田 晃也、諸賀 加奈、栗山 康孝 (九州大学)
齊藤 大地、西岡 ましほ (文部科学省 科学技術・学術政策局)
藤井 典宏 (日本医療研究開発機構)、中里 貴司 (千葉大学)
タイトル:「北陸地域のイノベーション・エコシステム形成における大学の役割ー富山大学・地域再生人材育成事業を事例に」

<自由論題観光セッション>

司会:関谷 次博 神戸学院大学 経済学部 教授

13:40~14:20

報告者:岸岡 智也
金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 (金沢大学能登学舎) 博士研究員
タイトル:地域住民との協働によるバードウォッチングの観光資源化の試み

14:20~15:00

報告者:井出 文紀 近畿大学 経営学部 准教授
高橋 愛典 近畿大学 経営学部 教授
タイトル:着地型観光としてのアルコールツーリズムー長野県佐久地域における二つの展開事例ー

15:00~15:40

報告者:那須野 育大 大阪産業大学 経営学部 准教授
タイトル:富山県の産業観光活性化方策の提案ードイツ・ルール地域の事例分析からー



参加希望者は、11月6日(金)午後5時までに、メールでお申し込みください。
お名前・ご所属・ご連絡先も併せてお知らせ下さい。
hokuriku2020@yahoo.co.jp

